

再建計画を再検討

チッソ副社長談話 工場撤退考えてない

チッソKKの島田賢一副社長は二十日午前、チッソ水俣工場で記者会見し「工場撤退を考えているわけではないが、地元の協力なしで再建計画は達成できない。金融筋へも納得してもらふ意味もあつて再建五カ年計画を検討させている」と次のように語った。

一、もともと水俣工場は経済性の点で問題があるがチッソ猪俣の

地でもあり、ぎりぎりのソロバンをはじいて再建五カ年計画を立てた。ところが最近世論の風当たりが強くなっている。こうした企業イメージのダウンは金融筋へも大きくひびいて、会社自体もこんな状態でやっていけるのかとショックを受けている。

一、もちろん工場撤退などはいまのところ考えていないが、金融

筋の理解を得るため、もう一度採算点を洗い出す意味もあつて再建計画を再検討させている。

一、水俣病患者の補償について

は互助会と平和ムードの中で、過去の契約にこだわらず話し合いをするつもりだ。